



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 JSR株式会社

コード番号 4185 URL <http://www.isr.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小柴 満信

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 小島 昌尚

TEL 03-6218-3517

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	91,727	△1.3	9,313	6.8	10,990	9.0	6,882	1.0
25年3月期第1四半期	92,955	10.2	8,718	△5.6	10,086	△1.2	6,816	25.5

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 10,211百万円 (115.2%) 25年3月期第1四半期 4,744百万円 (△18.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	28.99	28.92
25年3月期第1四半期	28.26	28.21

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年3月期第1四半期	479,750		321,928		65.7
25年3月期	482,935		315,733		63.9

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 315,094百万円 25年3月期 308,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		19.00	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	195,000	6.8	18,500	8.5	20,500	3.8	13,500	△0.9	56.85
通期	415,000	11.7	43,000	22.1	47,000	8.1	31,500	4.0	132.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	237,973,205 株	25年3月期	237,973,205 株
26年3月期1Q	515,820 株	25年3月期	515,440 株
26年3月期1Q	237,457,519 株	25年3月期1Q	241,242,049 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

平成25年7月29日(月)に、決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日）の概況

当社グループの主要な需要業界におきましては、自動車の生産は北米では堅調な需要により好調に推移しましたが、日本では前年のエコカー補助金特需の反動により前年比で減少したほか、欧州も景気減速の影響で減少しました。自動車タイヤの生産は、日本で新車用の需要が低迷したほか、欧州における履き替え用需要も低調に推移しました。半導体市場は、スマートフォンや多機能携帯端末向けは好調でしたが、パソコン向けは低調に推移しました。フラットパネル・ディスプレイ（FPD）の生産は、主要パネルメーカーの稼働が回復し、前年を上回りました。

このような状況のもと、当社グループは、石油化学系事業では、技術的に優位性を持つ製品の能力増強とグローバルな拡販を展開し、情報電子材料を中心とした多角化事業では、半導体最先端技術に対応した素材への注力、モバイル向けディスプレイ材料の拡販等を推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高は917億27百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益93億13百万円（同6.8%増）、経常利益109億90百万円（同9.0%増）、四半期純利益68億82百万円（同1.0%増）となりました。

（単位：百万円）

区分	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
売上高						
エラストマー事業	49,459	53.2%	47,076	51.3%	△2,383	△4.8%
合成樹脂事業	13,195	14.2%	12,698	13.9%	△497	△3.8%
多角化事業	30,299	32.6%	31,952	34.8%	1,653	5.5%
合計	92,955	100.0%	91,727	100.0%	△1,228	△1.3%
国内売上高	50,288	54.1%	45,121	49.2%	△5,167	△10.3%
海外売上高	42,666	45.9%	46,605	50.8%	3,939	9.2%
区分	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
営業利益	8,718	9.4%	9,313	10.2%	595	6.8%
経常利益	10,086	10.9%	10,990	12.0%	904	9.0%
四半期純利益	6,816	7.3%	6,882	7.5%	65	1.0%

(部門別の概況)

①エラストマー事業部門

合成ゴムの販売につきましては、前年同期のエコカー補助金特需の反動、欧州向け出荷不調などにより、売上高は前年同期を下回りましたが、定期修繕費用の減少などにより営業利益は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のエラストマー事業部門の売上高は前年同期比4.8%減の470億76百万円、営業利益は前年同期比7.0%増の47億10百万円となりました。

②合成樹脂事業部門

合成樹脂の販売につきましては、自動車向けやアミューズメント向けで需要が減少し、売上高は前年同期を下回りましたが、主要原料価格上昇に対応した販売価格改定や円安による採算改善などにより、営業利益は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の合成樹脂事業部門の売上高は前年同期比3.8%減の126億98百万円、営業利益は前年同期比87.0%増の9億7百万円となりました。

③多角化事業部門

半導体材料の販売につきましては、スマートフォンや多機能携帯端末向けの需要は堅調に推移したものの、パソコン用の需要低迷が継続し売上高は前年同期を下回りました。

フラットパネル・ディスプレイ材料の販売につきましては、主要パネルメーカーの生産が回復し、売上高は前年同期を上回りました。

精密材料・加工事業につきましては、タッチパネル用透明導電性フィルム(ITOフィルム)の販売は増加したものの、スマートフォンや多機能携帯端末向けの耐熱透明樹脂「アートン®」の位相差フィルムの出荷が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

その他、最先端分野への投資負担が営業利益の圧迫要因となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の多角化事業部門の売上高は前年同期比5.5%増の319億52百万円、営業利益は前年同期比3.6%減の36億95百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年4月24日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,190	31,727
受取手形及び売掛金(純額)	91,511	89,592
有価証券	79,412	72,971
たな卸資産	74,687	79,206
その他	42,617	38,683
流動資産合計	320,419	312,182
固定資産		
有形固定資産	93,205	93,556
無形固定資産	6,309	6,561
投資その他の資産		
投資有価証券	50,531	55,128
その他	12,469	12,321
投資その他の資産合計	63,001	67,449
固定資産合計	162,516	167,567
資産合計	482,935	479,750
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	97,225	90,319
短期借入金	14,210	14,223
その他	30,409	25,750
流動負債合計	141,846	130,293
固定負債		
長期借入金	6,625	7,913
退職給付引当金	15,211	15,364
その他	3,518	4,250
固定負債合計	25,355	27,528
負債合計	167,201	157,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,320	23,320
資本剰余金	25,179	25,179
利益剰余金	253,009	255,855
自己株式	△930	△931
株主資本合計	300,577	303,423
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,470	9,934
為替換算調整勘定	△407	1,736
その他の包括利益累計額合計	8,063	11,671
新株予約権	728	754
少数株主持分	6,364	6,078
純資産合計	315,733	321,928
負債純資産合計	482,935	479,750

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	92,955	91,727
売上原価	70,016	67,191
売上総利益	22,938	24,535
販売費及び一般管理費	14,220	15,222
営業利益	8,718	9,313
営業外収益		
為替差益	—	813
持分法による投資利益	1,360	659
その他	549	447
営業外収益合計	1,909	1,920
営業外費用		
為替差損	222	—
その他	318	243
営業外費用合計	541	243
経常利益	10,086	10,990
特別損失		
投資有価証券評価損	—	145
特別損失合計	—	145
税金等調整前四半期純利益	10,086	10,844
法人税等	3,286	4,243
少数株主損益調整前四半期純利益	6,799	6,601
少数株主損失(△)	△17	△281
四半期純利益	6,816	6,882

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,799	6,601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,267	1,466
為替換算調整勘定	△1,357	1,538
持分法適用会社に対する持分相当額	570	605
その他の包括利益合計	△2,054	3,610
四半期包括利益	4,744	10,211
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,014	10,490
少数株主に係る四半期包括利益	△270	△279

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	エラストマー 事業 (百万円)	合成樹脂事業 (百万円)	多角化事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	47,076	12,698	31,952	91,727	—	91,727
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,043	—	—	1,043	△1,043	—
計	48,119	12,698	31,952	92,770	△1,043	91,727
セグメント利益(営業利益)	4,710	907	3,695	9,313	—	9,313

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	エラストマー 事業 (百万円)	合成樹脂事業 (百万円)	多角化事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	49,459	13,195	30,299	92,955	—	92,955
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,664	—	—	1,664	△1,664	—
計	51,124	13,195	30,299	94,620	△1,664	92,955
セグメント利益(営業利益)	4,401	485	3,831	8,718	—	8,718

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。